※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（建築系列）

教科	工業	科目	建築実習ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築にかかわる技術・表現方法を実習で学びます。
建築技術の基礎をみにつけるとともに、設計などに活用する知識と技能をみにつけます。

2　学習の到達目標

〇三角図、等角図など作図及び着色技法を身につける。
〇図面表現、着色表現に関する工夫する力を養う。
〇より良い作品づくりに前向きに取り組む姿勢を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各実習に関する基礎的な知識・技術を身につけ、現代社会における技術の意義や役割を理解するとともに、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、制作を行う技能を身につけている。	各分野に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	自主的･継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	三角図と等角図	① 三面図の書き方 ② 等角図の書き方	a: 三面図・等角図における建築の意義や役割を理解し、基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、適切に制作できている。 b: 三面図・等角図の課題に取り組むにあたって考え、工夫している。 c: 自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。	学習状況の観察 総合的な理解度 提出作品の評価	学習状況の観察 総合的な理解度	受講態度の観察
	造形実習	① 色彩構成基礎 ② パースの着彩(木造住宅)	a: 色彩構成・着色における建築の意義や役割を理解し、基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、適切に制作できている。 b: 色彩構成・着色の課題に取り組むにあたって考え、工夫している。 c: 自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。	学習状況の観察 総合的な理解度 提出作品の評価	学習状況の観察 総合的な理解度	受講態度の観察
前期	模型実習	① スチレンボードの扱い ② 建築模型製作	a: 模型における建築の意義や役割を理解し、基礎的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、適切に制作できている。 b: 模型の課題に取り組むにあたって考え、工夫している。 c: 自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。	学習状況の観察 総合的な理解度 提出作品の評価	学習状況の観察 総合的な理解度	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度